

お鍋ずっと温か 鍋布団でエコを目指す（活動報告）

日時	平成30年10月18日（木）9時～13時		
場所	中央市民センター 第3集会室		
参加者	10名	参加費	500円
内容	鍋の保温に役立つ被せ物（鍋布団）の作成		



活動の概要

鍋布団（右写真参照）

夏には小学生親子を対象に実施いたしましたが、今回は大人の方に向けて事業を実施いたしました。今回の事業は、お鍋の保温に役立つ鍋布団の作成という内容で行いました。お鍋という身近なものを取り入れることで、日常生活の見直しのきっかけ作りや、その見直して行動することの積み重ねが、地球温暖化防止につながることを確認してもらう場とするために企画いたしました。

参加者の方からは楽しかったという声や、今後の講座を楽しみにしている声などを聞くことができ、とても嬉しく思います。

啓発ポイント

ガス・電気の削減

今回作成した鍋布団は、お鍋を保温するのに役立つものです。料理をする際にはほとんどの料理に、火を使用します。この際、火を作るためにガスや電気を使用するため、二酸化炭素を排出させます。排出をゼロにすることはできませんが、この鍋布団を料理に活用すると、熱を逃がしく保温してくれるため、通常より火を使う時間を短くすることができます。これにより、二酸化炭素の排出を減らすことができます。

【実行部会（さくら部会）】

【出前講座】お鍋ずっと温か 鍋布団でエコを目指す（活動報告）



日時	平成30年10月28日（日）10時～15時		
場所	本宿学区市民ホーム		
参加者	11名	参加費	0円
内容	鍋の保温に役立つ被せ物（鍋布団）の作成		

参加費0円について...材料については本宿学区社教女性部に用意

本宿学区社教女性部の方より、市政だよりの掲載を見て、出前講座の依頼をいただきました。当日は社会教育委員長がご来賓され、鍋布団の活用方法として、災害が起こった際の避難先での防災食に活用できるということをお話しをいただきました。

地球温暖化防止だけでなく防災時にも役に立つということで、幅の広い啓発を行うことができました。また、本宿学区社教女性部の方からは、他の学区女性部の方へも広めていただけるとのことで、とても啓発効果の高い講座を実施できたと感じています。

【実行部会（さくら部会）】

さくら部会は武田部会長の部会のことです